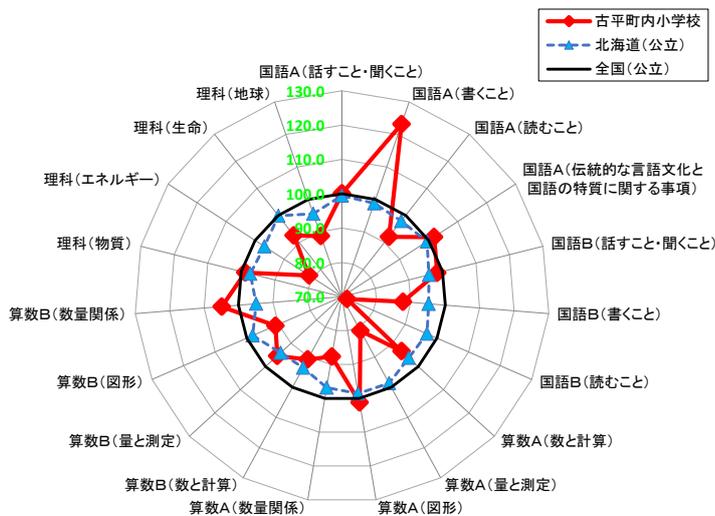


■古平町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、児童数:11人)

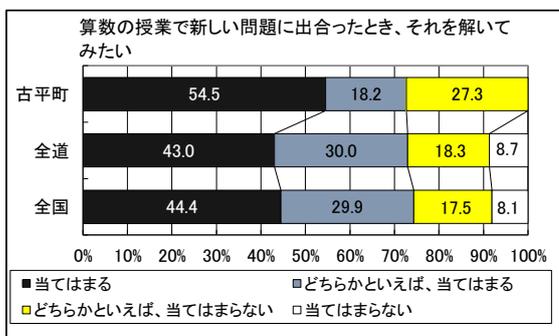
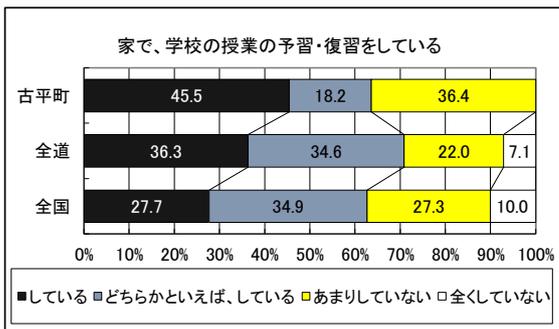
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

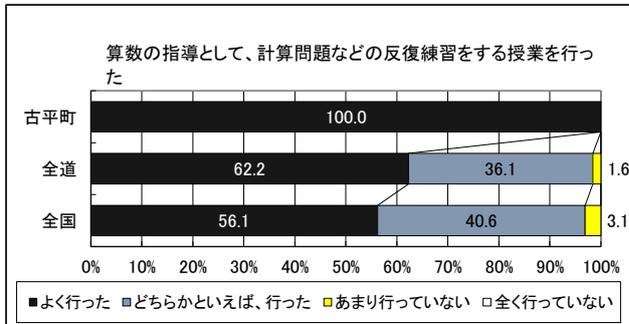
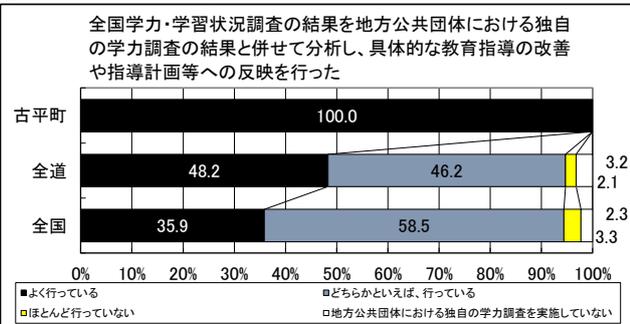
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	分析
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「図形」、Bでは、「数量関係」で全国を上回っている。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で、学校の授業の予習・復習をしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたい」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行った。 ○ 算数の指導として、計算問題などの反復練習をする授業をよく行った。

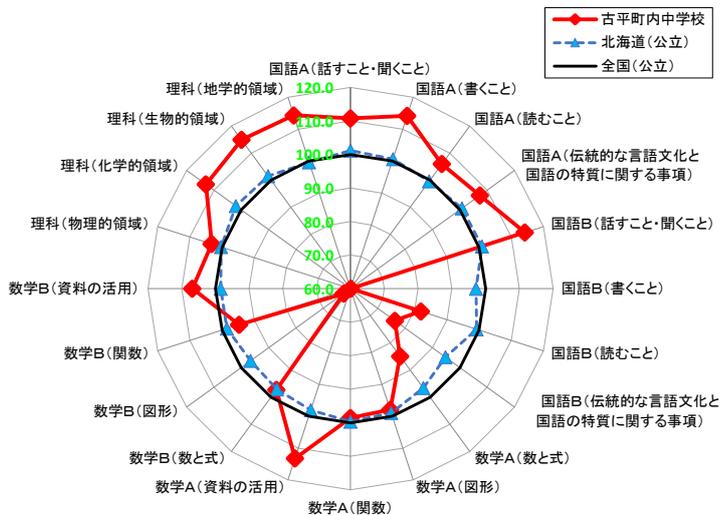
【古平町の学力向上策】

- ◎ 読むこと・書くこと・計算ができることなどの基礎的、基本的な知識を身に付けさせる指導の充実
- ◎ 放課後や長期休業期間を利用した学習の実施
- ◎ 家庭、地域と連携した家庭学習や読書、生活習慣の定着に係る取組の推進

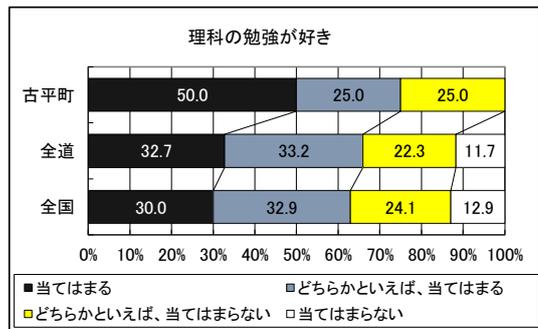
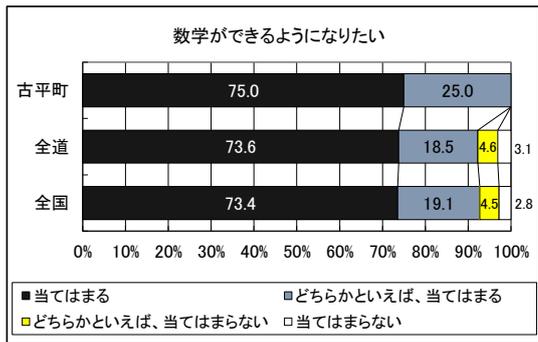
■古平町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:8人)

【教科全体の状況】

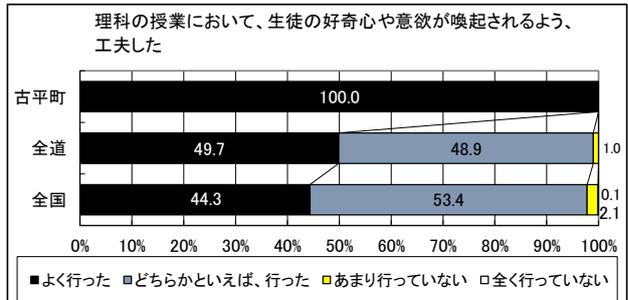
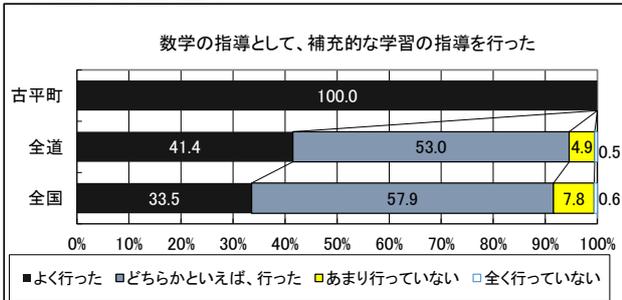
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
 (市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、全ての領域、Bでは、「話すこと・聞くこと」で全国及び全道を上回っている。 ○ 数学A・Bでは、「資料の活用」で全国を上回っている。 ○ 理科では、全ての領域で全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 数学の指導として、補充的な学習の指導を行ったことにより、「数学ができるようになりたい」と回答した生徒の割合が全国及び全道を上回るとともに、数学A・Bともに、「資料の活用」で全国を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「数学ができるようになりたい」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「理科の勉強が好き」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 理科の授業において、生徒の好奇心や意欲が喚起されるよう工夫したことにより、「理科の勉強が好き」と回答した生徒の割合が全国及び全道を上回るとともに、理科において全ての領域で全国及び全道を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 数学の指導として、補充的な学習の指導をよく行った。 ○ 理科の授業において、生徒の好奇心や意欲が喚起されるよう、よく工夫した。 	

【古平町の学力向上策】

- ◎ 読むこと・書くこと・計算ができることなどの基礎的、基本的な知識を身に付けさせる指導の充実
- ◎ 放課後や長期休業期間を利用した学習の実施
- ◎ 家庭、地域と連携した家庭学習や読書、生活習慣の定着に係る取組の推進